

排卵日予測検査薬 一般用黄体形成ホルモンキット

ドゥーテスト® LH 排卵日予測検査薬 スティックタイプ**反応系に關与する成分**

(1テスト中)

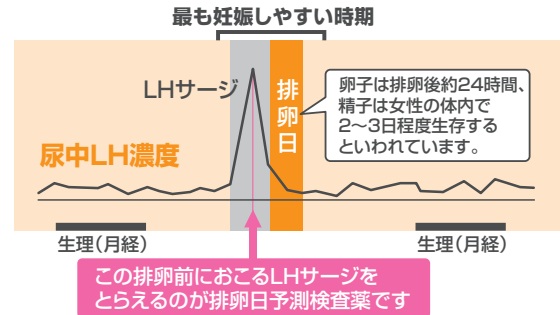
- 金コロイド標識抗黄体形成ホルモン・モノクローナル抗体(マウス) — 3.68 μ g
- 抗黄体形成ホルモン・モノクローナル抗体(マウス) — 0.49 μ g
- 抗マウスIgG・ポリクローナル抗体(ウサギ) — 0.49 μ g

使用目的

尿中の黄体形成ホルモン(LH)の検出
(排卵日予測の補助)

この検査薬で排卵日がわかるしくみ

黄体形成ホルモン(LH)は、普段から少量分泌されているホルモンですが、卵子が成熟した頃、大量分泌がおこり(LHサージ)、それが引き金となってLHサージの約40時間以内に排卵がおきるといわれています。本品は、このLHを検出し、LHサージをとらえるための検査薬です。

**検査方法**

① **次回生理(月経)開始予定日の17日前**から検査を開始してください。

例 次回生理予定日が**6/24**の場合

17日前から検査スタート

6月						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

次回生理予定日

※すでに検査開始日を過ぎてしまった場合は、次の周期にあらためて検査開始日を決めて検査してください。

② 検査開始日から、**1日1回、毎日ほぼ同じ時間帯**に検査をしてください。

(過去に検査をしてLHサージがうまく確認できなかった場合や、今回検査をしたところ陽性が陰性かの判定に迷う場合などには、1日2回検査を行うことで、よりLHサージをとらえやすくなります。)

< 検査時期に関する注意 >

- 1日1回検査をする場合:1日1回毎日ほぼ同じ時間帯に検査してください。1日2回検査をする場合:1日2回(例えば朝夕)検査をしてください。毎日ほぼ同じ時間帯に検査してください。
- 生理(月経)周期が不規則な方は、最近の2~3周期の中で一番短かった周期を目安にして、次回生理(月経)開始予定日を決めてください。

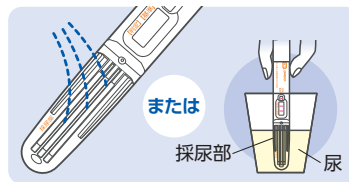
検査のしかた**<検査の手順>**

1 個包装を検査直前に開封し、テストスティックを取り出してください。



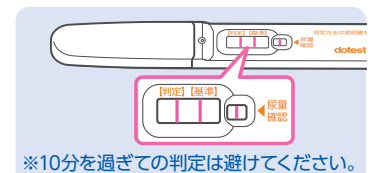
2 尿を**2秒**かける。
※5秒以上かけないでください。

※紙コップ等を使用する場合は乾いた清潔なものを用い、採尿部全体が浸るように**2秒**つけてください。
5秒以上つけないでください



3 キャップをして、平らなところにおき**5分**待つ

※テストスティックは傾けず、水平なところに置いてください。

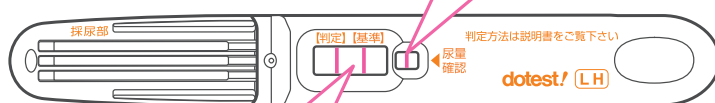


判定のしかた

Step
1

**尿量確認ラインがきちんと出ているか
確認してください。**

※尿量確認ラインがでていない場合は、正しく検査が行われていない可能性がありますので、再検査してください。



Step
2

**判定窓の判定ラインと基準ラインの濃さを
比べて陽性・陰性を判定してください。**

※初めて陽性になったときが、LHサージが検出されたということであり、間もなく排卵がおこるといえるしです。

陽性

【基準】ラインに比べて、【判定】ラインが濃い、もしくは同等の濃さのとき。



陽性が出たら
LHサージが検出されました。間もなく排卵がおこると予測されます。初めて陽性になった日か、その翌日が最も妊娠しやすい時期(排卵日)です。

陰性

【基準】ラインに比べて、【判定】ラインが薄い、もしくは出ないとき。



陰性が出たら
LHサージが検出されませんでした。翌日以降もほぼ同じ時間帯に陽性になるまで検査を続けてください。

再検査

尿量確認ラインと【基準】ラインの少なくとも一方が出ないとき。その場合は新しいテストスティックを用いて、再検査してください。



判定に関する注意

①検査初日から陽性になった場合

既に排卵された可能性があります。妊娠を望む場合は、できるだけ早く性交することで、妊娠の可能性が高まります。また、陰性に変換することが確認できるまで検査を続けてください。(確認できない場合は、③を見てください。)

②検査期間中、陰性が続く場合

早期に医師、薬剤師に相談してください。通常、排卵期に、本品を使用すると陽性となりますが、女性の内分泌的背景、例えば不規則な生理(月経)周期、短期LHサージ(12時間以内)などの原因で、まれに陽性とならないことがあります。

③検査期間中、陽性が続く場合

早期に医師の診療を受けてください。妊娠、分娩後、流産後、胎状奇胎・絨毛癌等の絨毛性疾患、人工妊娠中絶後、あるいは不妊治療のための薬剤投与、内分泌障害、閉経期などでは、排卵と無関係に、陽性が続く場合があります。

④検査をし、その都度陽性を確認した上で 適切な時期に性交しても6周期以上妊娠しない場合

妊娠しにくい原因は排卵に関する問題だけではありません。できればパートナーと一緒に医師に相談してください。ただし30歳後半以上の方、結婚後妊娠できない期間が長い方、早期の妊娠をご希望の方は早めに受診することをお勧めします。

こちらの「チェックシート」が
製品に同梱されていますので、
内容をご確認の上、
ご使用ください。

排卵日予測検査薬 ROHTO

チェックシート

このシートは、お客様がご使用の際にご自身で確認いただきたいことをお示ししており、ご購入の際にお渡ししているものです。このシートで伺っている内容をご理解の上、ご使用ください。

本製品については以下の内容について注意が必要です。正しくご理解の上でご使用くださいますようお願いいたします。以下の内容について、正しく理解している場合は、左の口にチェックをつけてください。

- 1. 本製品は避妊の目的で使用できないこと。
- 2. あなたが今、以下の場合にあってはならないこと。又は、あてはまる場合には医師に相談した上で使用していること。
 - ① 不妊治療を受けている。
 - ② 適切な時期に性交をもっても1年以上妊娠しない。
 - ③ 生理周期や月経に異常がある。
- 3. 検査期間中、陰性が続くLHサージ*が確認できない場合は、早期に医師、薬剤師に相談すること。
(*LHサージとは、排卵の引き金になる黄体形成ホルモン的大量分泌のことです。排卵日予測検査薬は、このLHサージをとらえることで、排卵日を事前に予測します)
- 4. 次の生理開始予定日の17日前から検査を開始すること。
- 5. 毎日ほぼ同じ時間帯に検査すること。
- 6. 検査及び判定のしかた

ロート製薬株式会社
〒544-8666 大阪市生野区巽西1-8-1